



生命健康科学部

臨床工学科

Department of Clinical Engineering

チーム医療を支える
医療機器のスペシャリスト。



中部大学

工学と医学 “工学”で患者さんの命をつなぐ——。

医療系で最も新しい国家資格を持つ専門家は、広い分野でますます必要とされています。

医療の最前線で活躍する臨床工学技士の必要性は、年を追うごとに高まっています。2014年度診療報酬改定に含まれる特定集中治療室管理料(1)および(2)算定のための施設基準に、専任の臨床工学技士が、常時、院内に勤務しているとする条件が加わりました。また日本胸部外科学会、日本心臓血管外科学会、日本血管外科学会の3学会で構成する心臓血管外科専門医認定機構が定める認定修練施設の条件に、2015年度から、臨床工学技士が2名以上常勤していること、うち1名以上は体外循環技術認定士であることが明記されています。このように、目に見える事例をはるかに越える質的量的要望が、医療現場から、臨床工学という新しい専門領域に求められています。

中部大学では、臨床経験豊かな医療系教員と歴史と伝統を誇る工学系教員とがつくる理想的な教育環境の中で、医療現場が求める臨床工学技士を育て、日本の先進医療を支えるスペシャリストを養成しています。



医療のさまざまな場面で活躍する臨床工学技士

医療技術の高度化に伴って、重要性を増す臨床工学技士の役割。

次々と開発される、高度で精密な医用工学機器を操作し、医師に協力して患者の生命を守る専門家として、そのニーズが高まっています。

ICU(集中治療室)での業務

手術後や救急搬送された患者の生命を守るために、補助循環装置、人工呼吸器・除細動器、ペースメーカーなど生命維持管理装置の操作や保守点検を担当します。



手術室での業務

人工心肺装置など、心臓手術のある病院では特に手術室に高度な医療機器が数多くあります。それらの術中の操作や保守管理、点検を担当します。

医療機器の管理業務

病院には、生命維持管理装置などさまざまな医療機器が存在します。それらの保守管理や看護師など医療スタッフへの使用法指導を行います。

血液浄化療法の業務

腎不全患者の生命を守る人工透析など、血液浄化装置の操作や保守点検を行います。この仕事に従事する臨床工学技士は多くいます。腎不全患者は週3程度程度の人工透析を一生続けなければならないので、この仕事はなくなることはありません。



最近はこの仕事が増えており、東日本大震災時には特にその存在価値が重要視されました。

高度医療を支える専門家が求められています。



1 現代の高度医療に 欠かすことのできない専門職

たとえば心臓手術の現場では、患者さんの心臓に代わって全身に血液を循環させる人工心肺装置が不可欠です。また、事故や病気で呼吸機能が低下した患者さんの治療には人工呼吸器が必要です。このほかにも医療現場では、さまざまな医療機器が活躍しています。工学と医学の両分野にまたがる専門知識をベースに、これらの機器を管理・操作する専門家、それが臨床工学技士です。医療系の中でただひとつの工学を基盤とする国家資格であり、高度技術に支えられた現代の医療現場に欠かすことのできない専門職です。

2 患者さんの生命を守る、 やりがいの大きな仕事

臨床工学技士は主に医療機関に勤務し、医師や看護師とともにチーム医療に参加します。呼吸に関する業務（人工呼吸器など）、循環に関する業務（人工心肺装置など）、代謝に関する業務（血液浄化装置など）、および各種機器の保守管理や医療スタッフへの指導などを担当します。救命救急センター・手術室・集中治療室・透析室などが主な活躍の場となるため、看護師や理学療法士ほどの知名度はまだありませんが、幅広い知識と高度な技術で患者さんの生命を支える、大きなやりがいのある職業です。

2018年度卒業生就職実績

臨床工学技士
国家試験合格率

就職率

92.0% 94.1%

全国平均 77.5%

（国家試験合格者）
34名中32名



主な 就職先 (1期生～)

大阪大学医学部附属病院
京都大学医学部附属病院
名古屋大学医学部附属病院
三重大学医学部附属病院
岐阜県立多治見病院
公立陶生病院
春日井市民病院
市立恵那病院
飯田市立病院
大垣市民病院
磐田市立総合病院

名城病院
名古屋第二赤十字病院
福井赤十字病院
富士見高原医療福祉センター
豊田厚生病院
江南厚生病院
揖斐厚生病院
西美濃厚生病院
海南病院
中部ろうさい病院
名古屋掖済会病院

聖隷浜松病院
守山いつき病院
亀田総合病院
さくら総合病院
泰玄会病院
タジミ第一病院
成田記念病院
増子記念病院
静岡徳州会病院
松波総合病院
大垣徳州会病院

光寿会春日井病院
豊橋ハートセンター
名古屋ハートセンター
春日井クリニック
株式会社スズケン

その他想定される進路

- 各種医療機器メーカー
- 医療品メーカー
- さらに専門性を高めるために、大学院へ進学 など



臨床工学科

高度で精密な医用工学機器を
医療の現場で医師に協力して
操作・管理する医療専門職。

Department of Clinical Engineering



学びのポイント

Point ① **臨床経験豊富な教員から、現場で求められる知識と技術を学ぶ。**

中部大学では、1998年から併設の技術医療専門学校において臨床工学技士の養成を行ってきました。2010年に大学の臨床工学科として改組し、指導は同校の教員が引き継いでいます。人工透析室、手術室や集中治療室（ICU）での機器操作など、臨床工学技士の主要業務となる分野では、臨床経験の豊富な教員を配置し、現場に即した実践的な教育を行っています。2014年3月には、第一期生が高い合格率を達成し、卒業しました。

Point ② **工学部との連携により、工学の基礎に精通した医療人を育成。**

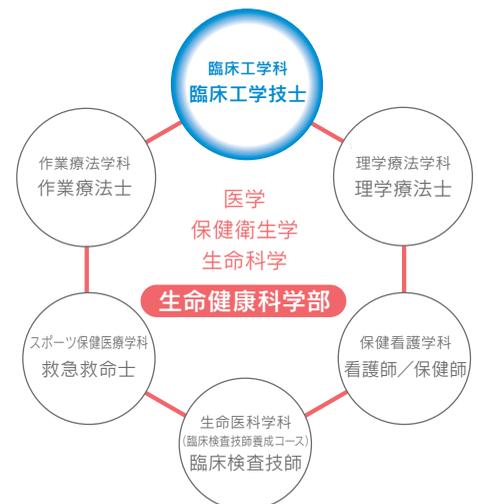
高度化を続ける医療技術に対応していくためには、医学・医療と工学的技術の両面を基礎から理解することが大切です。医学・医療については生命健康科学部の共通科目と基盤科目で基礎を固めます。一方の工学的技術については工学部との連携による教育を行います。例えば、工学の入門科目「基礎工学実習」や電気、電子、情報処理工学実習などを行い、工学を基礎から理解した医療人の育成に努めます。

Point ③ **学科教育の集大成、4年次の臨床実習で高度な実践力を身につける。**

高度先端医療を提供する特定機能病院を含む、愛知・岐阜・三重を中心とした医療機関と提携し、充実した臨床実習環境を整えています。臨床実習は、血液浄化装置（人工透析）・手術室・集中治療室・医療機器管理業務の4分野があり、すべて4年次に配当されています。医療現場での実践を通して3年間学内で学んだ知識と技術の統合を図ります。

チーム医療の担い手を育成する 生命健康科学部

臨床工学科がある生命健康科学部は「健康」と「予防」をコンセプトに、生命科学や基礎医学の知識に裏打ちされた医療人の育成に努めています。看護師・保健師、理学療法士、作業療法士、臨床検査技師、救急救命士の養成課程を併設し、多様な医療スタッフが連携して問題解決に取り組む「チーム医療」を学内で実感することができます。



取得可能な資格

臨床工学技士(国家試験受験資格)

※卒業前に実施される国家試験に合格することにより、臨床工学技士の資格を取得できます。

工学と医学、実践力を習得する実習重視のカリキュラム。

区分	1年次	2年次	3年次	4年次	
生命健康科学基礎科目	学部共通科目 生命科学入門 医科学入門 生と死の文化人類学 リハビリテーション概論 生命工学入門				
	人体の構造と機能Ⅰ 解剖・組織学/生理学/生化学 生命物理化学/分子生物学概論	栄養治療学	科目Pickup ③ 人工心肺装置学実習(3年) 人工心肺装置、血液ポンプ、人工肺、回路など実際に臨床現場で使用される構成部品を使って実習を行います。基本的な回路構成を理解し、確実かつスムーズな組み立てと充填方法を修得。適切な操作の技術を身につけます。		
	疾病と障害の病態及び医療Ⅰ 病理学 微生物学 遺伝・実験動物学 生涯発達看護論	臨床病理学/薬理学 免疫学/疾病病態学概論 疾病治療学概論/生体防御学 臨床心理学			
	保健医療と社会Ⅰ	公衆衛生学/環境衛生学 学校保健学/社会福祉学			生命倫理学
学科専門基礎科目	人体の構造と機能Ⅱ 基礎医学実習	臨床生理学		科目Pickup ④ 臨床実習A(血液浄化装置実習)(4年) 臨床工学技士の行う業務を臨床現場で見ることで、学内で学んだことを再認識すると同時に、血液浄化業務についての実際的な技術を修得します。また関連する他職種とのかわりの中で、チーム医療における臨床工学技士の役割について理解します。	
	疾病と障害の病態及び医療Ⅱ 	臨床微生物学 内科学 内分泌・腎臓内科学 臨床検査総論	臨床薬理学/臨床血液学 外科学/一般臨床医学 臨床神経学/老年医学 小児科学/感染防御技術論 救急医学/放射線医学総論		
	保健医療と社会Ⅱ	感染症予防医科学	生活習慣病予防医科学 医療情報経済学		
	臨床工学の基礎 臨床工学のための基礎物理学 臨床工学のための基礎数学 応用数学 電気工学Ⅰ/電気工学Ⅱ/電子工学Ⅰ 基礎工学実習A/基礎工学実習B 情報処理工学Ⅰ/情報処理工学Ⅱ 臨床工学概論	電気工学Ⅲ 電子工学Ⅱ 電気工学実習 電子工学実習 システム工学 情報処理工学実習	機械工学		
	医療英語	医療英語A(専門基礎系)	医療英語B(臨床工学専門系)		
	生体・医用工学		バイオメディカルマテリアル学 生体力学/物性工学/計測工学		
医用機器学		医用治療機器学A(治療機器) 医用治療機器学実習B(手術用機器) 生体計測装置学	医用治療機器学実習 生体計測装置学実習 医用生体学演習		
学科専門科目	生体機能代行技術学 科目Pickup ① 基礎医学実習(1年) 「解剖・組織学」「病理学」を学んだ後の本実習では、定量分析の基礎を学びます。人体の構造と機能を定量的・機能的に観察し、さらに一連の実験を通して滅菌と消毒を理解します。その後の専門科目で学ぶ基礎的な技術や実験の理解をスムーズにします。		人工心肺装置学A(基礎・原理・操作方法) 人工心肺装置学B(心筋保護・補助循環・自己血回収) 人工心肺装置学実習 血液浄化装置学A(血液透析・腹膜透析) 血液浄化装置学B(血漿交換・吸着療法) 血液浄化装置学実習 人工呼吸装置学A(種類・原理・構造) 人工呼吸装置学B(周辺機器・患者管理) 人工呼吸装置学実習		
	医用安全管理学	医用機器安全管理学A(医用電気機器、医療ガスの安全管理) 医用機器安全管理学B(システム安全・電磁環境)	医用機器安全管理学実習		臨床工学関係法規
	臨床実習				臨床実習A(血液浄化装置実習) 臨床実習B(手術室実習) 臨床実習C(集中治療室実習) 臨床実習D(医療機器管理業務実習)
	演習・研究		科目Pickup ② 電気工学実習(2年) 臨床工学技士が修得しておくべき電気工学理論・測定技術、データの処理法や科学的な分析法などを学ぶとともに、徹底した安全管理の習慣とチーム医療の構成員として備えるべき協調性および責任感を身につけます。		総合基礎医学特論 総合基礎工学特論 臨床工学特論 卒業研究

在学生からのメッセージ



生命健康科学部 臨床工学科2年
三摩 陽子
岐阜県 大垣日本大学高等学校 出身

治療を支えるために、 病気の原因から学んでいます。

授業内容も実習も多くて大変ですが、だからこそ仲間たちと切磋琢磨して取り組む雰囲気があります。印象深かった授業は「微生物学」。微生物はヒトの病気の原因になっていること、細菌やウイルスなどまだ発見されていないものを含めてたくさんの微生物が存在すること、さらにその微生物とともにヒトは共存していることなどを学び、強い興味をひかれました。人工心肺装置など医用機器の仕組みも操作方法もしっかりと学びたいと思います。



生命健康科学部 臨床工学科2年
荒牧 寛人
福岡県 鞍手高等学校 出身

医学と工学、両方の知識を深め、 他の医療職を支える人に。

高校3年生の時、入院をきっかけに医療職に興味を持ちました。中でも臨床工学技士は初めて知った職種で、医学と工学の知識を合わせて他の医療職を支える仕事というところに魅力を感じました。中部大学は工学部もあるため、工学専門の先生から、回路など工学の基礎から本格的に学ぶことができます。実習を通して知識を確実な技術につなげ、チーム医療の一員として信頼される存在、患者さんが安心して命を任せられる存在をめざします。



生命健康科学部 臨床工学科3年
山本 舜
愛知県 中部大学春日丘高等学校 出身

手順から考察の仕方まで、 実験の基礎を身につけました。

1年次の「基礎工学実習B」では、実験の手順とレポート作成を身につけました。実験は1つのテーマに対して2週間、3人1組で行います。理論や手順を確認してから実験に取り組み、結果をレポートに起こす。すべて初めてでしたが、表やグラフの書き方、結果から考察の仕方が細かく教えていただきました。めざすのは、医師から「この人なら安心できる」と思われる臨床工学技士。そのために医用機器の動作原理や構造もしっかり学びます。



生命健康科学部 臨床工学科3年
岩田 彩香
愛知県 清林館高等学校 出身

病気についても知識を深め、 医用機器の操作を確実に覚えたい。

高校は文系クラスだったので、初めは不安でした。でも担当の先生がついて実験を教えてくださいなど手厚い指導のおかげで、一つひとつクリアする達成感を得られています。興味深かった授業は「病理学」。病気の原因や発生のメカニズム、免疫について学ぶことができ、知識欲も深まりました。今後は医用機器について本格的に学びます。次々と増える新しい機器にも慌てず、迅速に判断できるように、すべての操作を確実に覚えたいと思います。



生命健康科学部 臨床工学科4年
若尾 茉耶
岐阜県 多治見北高等学校 出身

精密な医療機器を操作するために、 人体の構造を学んでいます。

「解剖・組織学」の授業では、骨格や臓器など人体について詳しく学びました。人体の構造は機械よりも精密で、しかも自分にはその実感がまったくありません。さらに、その臓器の代わりに担う医療機器を人間がつくり出したことに驚きました。医療機器を正しく操作するためにも、人体の構造をさらに深く学ぶ必要があると身が引き締まります。ほかにも医療に関する知識をしっかりと身につけ、日々向上心を忘れずに努力し続けたいと思います。



生命健康科学部 臨床工学科4年
安藤 楓太
愛知県 春日井東高等学校 出身

ただ暗記するのではなく、 理解して覚える授業で知識を深く。

機械が好きで医療関係の仕事に興味があったので、この学科は自分にぴったりでした。印象深かった授業は、病原微生物について学ぶ「微生物学」です。はじめは細菌とウイルスの違いも知らなかったのですが、構造の違いなど特徴をもとに微生物を分類できるように。ただ暗記するのではなく理解しながら覚えることができました。中部大学は最新の医療機器がそろっているので、実習にも真剣に取り組み、操作方法を身につけたいと思います。

設備 実際の医療現場で使用する最新装置が揃った、理想的な環境。

人工心肺装置



人工呼吸装置



血液透析装置



教員からのメッセージ 実務経験豊富な各分野のスペシャリストがリアルで質の高い指導を行います。



学科長
武田 明 教授
TAKEDA Akira
博士(工学)、臨床工学技士

医学と工学を学び、 必要不可欠な存在になる。

医療現場では高度な医療機器が増え、専門知識が必要な時代になりました。また、医療機器の誤操作による医療事故が増加していることも事実です。4年間を通して基礎からしっかりと学び、日本の医療を支える存在になっていただきたいですね。

- プロフィール 病院で20年間勤務、専門学校で15年間教育に携り、2011年4月から中部大学に赴任。
- 担当科目 医用治療機器学 医用機器安全管理学 他



櫻井 信夫 教授
SAKURAI Nobuo
医学博士

モチベーションをもって幅広い基礎知識を身につけ、 総合的かつ確かな判断のできる臨床工学技士に。

総合大学で臨床工学を学ぶ意義は、技士として必要な知識のみではなく、医療人として必要な人格形成を行うことができる点にあります。中部大学では多くの人と関わることができ、多様なカリキュラムを選択することが可能です。医学と工学の両分野の知識を身につけるためには、しっかりと目的意識を持って学生生活を送ることが大事だと思います。

- プロフィール 専門は臨床神経学、臨床神経生理学、リハビリテーション医学。総合病院で神経内科部長、副院長を経て中部大学へ。
- 担当科目 臨床神経学 生体計測装置学 他



田中 成泰 教授
TANAKA Shigeyasu
工学博士

高度医療機器の開発にも貢献できる 実力を身につけてほしい。

高度な工学の技術を用いたさまざまな検査、治療機器が医療現場に導入されるようになり、医学とともに工学の知識が重要となっています。とくに電気電子工学は、あらゆる医療機器の基礎です。これらをしっかりと学び、医療の現場だけでなく、医療機器の開発にも貢献できる実力を身につけてほしいですね。

- プロフィール 専門は電子顕微鏡学。名古屋大学エレクトロニクス科学研究所准教授を経て、2015年より現職。
- 担当科目 電気工学I・II・III 臨床工学のための基礎物理学 電気工学実習 他



松本 祐之 教授
MATSUMOTO Hiroyuki
臨床検査技師

チーム医療の一員として、 行動力のある医療人に育ってほしい。

医療の現場では、メディカルスタッフが各々の専門性を生かし、患者さんに最適な、質の高い医療の提供が求められています。医学と工学の両分野の知識・技術を学び、臨床工学の専門家としてチーム医療で活躍できる医療人に育ってほしいですね。

- プロフィール 名古屋大学医学部附属病院にて39年間臨床検査技師として勤務。医療技術部副部長兼臨床検査技師長を7年間務め中部大学に赴任。専門は臨床化学、検査管理学。
- 担当科目 基礎医学実習、内科学、放射線医学総論、総合基礎医学特論、スタートアップセミナー 他



平手 裕市 教授
HIRATE Yuichi
医師(心臓血管外科修練指導者)

高度医療を支え、未来の医学を リードする医療人に育ってほしい。

臨床工学技士は、医療機器管理、人工心肺操作、大動脈内バルーンポンプ、補助循環、電気生理学的診断治療、生体情報モニタリング、人工呼吸器、血液浄化など、高度医療に不可欠です。そして、未来の医療を切り開く役目を担っていることを伝えたい。

- プロフィール 成人の心臓大血管に対する外科治療を専門としている。市内総合病院心臓血管外科部長と兼任。
- 担当科目 医用生体学演習 外科学 疾病治療学概論 一般臨床医学 他



児玉 泰 准教授
KODAMA Yasushi
臨床工学技士、臨床検査技師

医療人としての資質を身につけ、 チーム医療の一員に！

臨床工学技士の仕事は、呼吸・循環・代謝という生体機能を代行する生命維持装置の操作が中心。生体の構造と機能を理解し、病態を的確に判断し、状況に応じて操作することが求められます。厳しい環境の医療現場で働くための基盤を築いてください。

- プロフィール 医療機関にて臨床検査技師・臨床工学技士として延べ22年間勤務。その後附属の専門学校教員を経て現職。専門は体外循環技術、生体計測、生体情報処理。
- 担当科目 人工心肺装置学 生体計測装置学 スタートアップセミナー 臨床工学概論 他



松井 藤五郎 准教授
MATSUI Tohgoroh
博士(工学)

医療機器に関する基礎知識と 新技術を学ぶ力を身につけよう。

チーム医療を担う一員となるためには、コンピュータ化が進む医療機器について理解するだけでなく、次々と登場する新しい技術にも対応できなければなりません。基礎知識と新たな技術を学ぶ力をしっかりと身につけてもらいたいと考えています。

- プロフィール 専門は知能情報学(データ・マイニングと機械学習)。東京理科大学理工学部経営工学科、中部大学工学部情報工学科を経て現職(工学部情報工学科兼務)。
- 担当科目 情報処理工学I・II 臨床工学のための基礎数学 他



当間 健夫 特任准教授
TOMA Tateo
臨床工学技士

医療医学をしっかりと学び、 病態の変化を見極める力を。

血液透析室や手術室・集中治療室など緊急性の高い職場での仕事は、責任が重い分、大きなやり甲斐もあります。医療機器の操作や管理が主な仕事ですが、機器を使う対象は患者さん。医学・医療もしっかりと学び、適切な対応力を身につけてほしいですね。

- プロフィール 機械工学を学んで名古屋市内の病院に勤務。中部大学技術医療専門学校(臨床工学技士科)教員を経て現職。
- 担当科目 生命工学入門 スタートアップセミナー 他



福田 信吾 講師
FUKUTA Shingo
臨床工学技士

人間を学び、人の生命の支えとなる 第一線の臨床工学技士に。

医療現場では、医師とともに専門知識や技術を発揮し、心をひとつにして「チーム医療」を実践できる医療人が求められています。医学と工学の基礎を徹底して学び、人間を学び、人の生命の支えとなる第一線の臨床工学技士をめざしてほしいと思います。

- プロフィール 岐阜県内の病院に勤務の後、中部大学技術医療専門学校教員を経て現職。
- 担当科目 血液浄化装置学A・B 血液浄化装置学実習 人工呼吸装置学A・B 人工呼吸装置学実習 他



河原 敏男 教授
KAWAHARA Toshio
博士(理学)

工学技術を活かして 先端医療への寄与をめざしましょう。

工学技術の発展により現在の情報化社会が構築されましたが、これらの技術は医療現場にも導入され先端医療を進展させていくと思われます。基礎をきちんと修得することにより、新しい技術にも対応できる医療人として活躍していくことができます。

- プロフィール 専門はナノバイオテクノロジー。京都大学卒業後、防衛大学校、大阪大学を経て中部大学に赴任(工学部電子情報工学科、超伝導・持続可能エネルギー研究センター、及び、生命健康科学部臨床工学科)。
- 担当科目 電子工学I・II 他



小嶋 和恵 助手
KOJIMA Kazuo
臨床工学技士、臨床検査技師

適切な治療を、安全な医療機器を 介して提供できる、臨床工学技士をめざして。

高度化する医療機器のスペシャリストである臨床工学技士は、その操作・保守点検を通じて、医師の治療をサポートし、患者さんの生命を守ります。工学に強い中部大で学ぶことで、医学分野だけでなく工学分野にも強い、現場で役立つ臨床工学技士をめざしましょう。

- プロフィール 愛知県内の透析クリニックでの勤務を経て現職。専門は慢性腎臓病における血液透析療法全般。
- 担当科目 血液浄化装置学実習 人工心肺装置学実習 医用治療機器学実習 医用機器安全管理学実習 他



大海 雄介 助手
OHMI Yuhsuke
博士(医学)

医学と工学の基礎を学び、 現代医療のスペシャリストをめざそう。

現代医療は、工学機器に支えられて成り立っています。従って、医療現場ではこれらの機器を正確に理解し、運用することが必須です。中部大学には、医学や工学を専門とする教員が多数所属しているため、医学と工学の基礎をしっかりと学び、臨床現場に必要不可欠なスペシャリストをめざして欲しいと思います。

- プロフィール 名古屋大学大学院医学系研究科にて基礎医学の教育、研究を行い、2016年8月より中部大学に赴任。専門は基礎医学(免疫学、生化学、生理学等)。
- 担当科目 基礎医学実習、基礎工学実習 他

多彩な価値観に触れ、人間的な成長を。総合大学の真価です。



名古屋市の北東、丘陵地に広がる中部大学のキャンパス。広さ約43万平方メートル（東京ドーム約8.6個分）の緑あふれる敷地には、文理7学部が集結。総合大学にふさわしく、ここには世界各国から教員が集い、総合的な学術研究が進められています。



新しい校舎に先進の設備を満載

地上7階建ての校舎・55号館(右)。作業療法学科、理学療法学科、臨床工学科の専用施設のほか、チーム医療を体験できる生命健康科学部全学科の実習施設も用意されています。



附属三浦記念図書館



キャンパスプラザ 学生ラウンジ



ロタнда



51号館学生ホール

アクセス 電車&バス通学 名古屋駅から36分! (最短乗車時間)

JR中央本線「神領」駅から
名鉄バス約10分!



1時間目(9:30)に間に合う電車の時刻

「神領」駅9:00発の名鉄バスに乗車可能な時間です。
※JR中央本線「神領」駅に8:50到着
※特別料金不要の電車を利用する場合

岐阜方面		尾張方面	
岐阜	7:47 発	犬山	7:34 発
中津川	7:35 発	江南	7:44 発
恵那	7:47 発	岩倉	7:54 発
瑞浪	8:03 発	西春	7:56 発
多治見	8:18 発		

三重方面 (近鉄)		三河方面	
松阪	6:28 発	浜松	6:22 発
津	6:51 発	豊川	6:54 発
四日市	7:26 発	豊橋	7:19 発
		蒲郡	7:31 発
		岡崎	7:43 発
		新城	7:47 発
		知立	7:52 発
		豊田市	7:33 発



◀「神領」駅前の名鉄バスのりば
夜は9時過ぎまで運行している
ので、ゼミや実験、課外活動
などで遅くとも安心です。

文理融合7学部がワンキャンパスに集結する総合大学

- 工学部** 機械工学科/都市建設工学科/建築学科/応用化学科/情報工学科/ロボット理工学科/電気電子システム工学科/宇宙航空理工学科
- 経営情報学部** 経営総合学科
- 国際関係学部** 国際学科
- 人文学部** 日本語日本文学学科/英語英米文化学科/コミュニケーション学科/心理学科/歴史地理学科
- 応用生物学部** 応用生物化学科/環境生物科学科/食品栄養科学科 (食品栄養科学専攻、管理栄養科学専攻)
- 生命健康科学部** 生命医科学科/保健看護学科/理学療法学科/作業療法学科/臨床工学科/スポーツ保健医療科学科
- 現代教育学部** 幼児教育学科/現代教育学科 (現代教育専攻、中等教育国語数専攻)



中部大学

JR名古屋駅から36分 (最短乗車時間)
〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200
☎ 0120-873941 中部大学入学センター
<https://www.chubu.ac.jp/>



資料請求はこちらから

190510-2000